

ID&Eホールディングス 人財育成方針

ID&E ホールディングス・グループ（以下 ID&E グループ）は、人財こそが最大の経営資源であり、価値創造の源泉であると考えています。従業員一人ひとりが「卓越した専門性と高い倫理観を持つ人財」としての役割を自覚し、成長を実感しながら働きがいを持って活躍できるよう、次の方針に基づいて人財育成を進めます。

1. 事業の共創を促し、経営戦略と密接に連動した人財育成

複雑化・多様化する社会課題の解決に貢献し、ID&E グループの持続可能な企業価値を創造するため、経営戦略と密接に連動した教育・研修プラットフォームを提供します。事業の共創を促し、社員が主体的に参加できる人財育成の場を提供します。

2. 公正かつ適切な評価と成長支援

従業員一人ひとりの能力を正しく把握し、適所適財の配置を行うため、公正で適切な評価を実施します。その結果をもとに、成長を促すフィードバックを行い、評価に見合った処遇を通じて、人財の成長につなげます。

3. 人財交流の拡充

世界トップクラスのコンサルティング&エンジニアリング企業を目指し、グループ全体の人財価値を一層高めるため、グループ内での交流はもちろん、グループの枠を超えて、他企業や大学、研究機関、行政機関などとの交流も積極的に広げていきます。

4. 多様性を活かした育成

「ダイバーシティ・エクイティ&インクルージョン方針」と「人財育成方針」が相乗効果を発揮できるよう、多様な人財が活躍できる教育機会および各種プログラムの整備を進めます。

策定 2024. 5. 15

改訂 2026. 3. 19